



## 障害社 研修通信

皆様

お疲れ様です。研修のお知らせになります。

皆様のスキル向上に役立つような研修を実施して参ります。

研修を受講希望の際は、TUNAG の制度「研修申し込み」から、または人事部人財育成課へメール・お電話にてお申し込みください。下記に掲載する研修の中には、各自で申し込みや事前登録が必要な研修もございますのでご注意ください。

興味のある研修や取り入れてほしい研修などがございましたら人事部人財育成課までご連絡ください。

※当社は訪問介護における特定事業所加算Ⅰを取得しています。加算取得にはいくつかの要件があります。その1つに「介護支援専門員に対し、計画的に研修を実施していること」と明記されており、ヘルパー・スタッフの皆さんは年1回以上の受講が必須となっています。加算を取得することが、皆さんの給与・福利厚生を維持することにつながっています。

### ★研修受講について★

**2023年度の研修受講期限は6月末までです。既に期限は過ぎています。まだ受講されていない方は2024年7月31日までに必ず研修の申し込みをしてください。**

特に、自宅研修、動画研修は申し込み後、すぐに受講できる研修となっております。

早急にお申し込みをお願いいたします。

申し込み後、8月7日までに研修受講、レポート提出をお願いいたします。

研修レポートは下記 Google フォームから電子入力でご提出ください。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSewrTv\\_HyZKt8zqBFXrFKtbGrSeaBGceZt55q5kFI6Gy7gSHw/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSewrTv_HyZKt8zqBFXrFKtbGrSeaBGceZt55q5kFI6Gy7gSHw/viewform)

※紙媒体のレポート用紙をご希望の方は人事部人財育成課までご連絡ください。（問い合わせ先は最下部に記載）

- ・ ヘルパー・スタッフの研修受講は介助勤務時間外に受講をお願いしています。
- ・ 1年間（9月～翌年8月）に受講できる回数は「全体研修」、「自宅研修」、「読書研修」すべてを合わせ4回までとさせていただきます。

※Web研修など外部研修・自宅研修・読書研修等を受講する際の注意点

1. ヘルパー・スタッフの方は介助勤務時間外に受講してください。
2. 月の休日が4日以上になるように日時を設定してください。
3. 受講は9時～22時の時間内をお願いいたします。

↓↓↓次ページから研修をお選びください。↓↓↓

## ★自宅研修★

自宅研修を申し込まれる場合は以下から選んでください。資料をお送りします。

時給：0.5時間分の時給が支給されます。

- ① 筋ジストロフィーデュシェンヌ型
- ② 合理的配慮の義務化
- ③ 頸髄損傷

## ★通年研修案内★

### ①「読書研修」

時給：2時間分の時給が支給されます。

#### 研修書籍

- ・ 事故ル! 18歳からの車いすライフ
- ・ 弟の夫
- ・ 車椅子の横に立つ人：障害から見つめる「生きにくさ」
- ・ 対比思考—最もシンプルで万能な頭の使い方
- ・ 介護業務で働く人のための腰痛予防のポイントとエクササイズ
- ・ ALS マニュアル決定版! 〈Part2〉
- ・ ハンチバック（芥川賞&文学界新人賞受賞作）
- ・ もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
- ・ もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら
- ・ 賢者の書
- ・ マンガでやさしくわかる組織開発
- ・ 多様な性について知る（※こちらは1時間分の時給になります）

### ②「DVD研修」

時給：1.5時間分の時給が支給されます。

#### 研修DVD

- ・ 映画「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」

### ③「動画研修」

時給：1.5時間分の時給が支給されます。

研修動画 申し込み者に専用URLをお送りいたします。

- ・ 虐待・身体拘束防止研修（当社で行われた研修を録画した映像になります）

#### ④「救命講習」

内容：普通救命講習、もしくは普通救命講習（自動体外式除細動器業務従事者）の受講

下記サイトをご確認いただき、各自で参加申し込みをしてください。申し込みが完了した方は「〇月〇日〇時から〇時の〇〇研修を申し込みました。受講費用は〇〇円です。」と人事部人財育成課までお伝えください。※受講費用、テキスト費用が発生する場合、現地払いの場合と振り込みの場合で請求方法が変わります。現地払いの場合は受講後領収証を郵送していただきます。一方、振り込みの場合は請求証、又は参加申込書など支払いの根拠になるものを郵送していただきます。

東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kyuu-adv/life01-1.htm>

公益財団法人 東京防災救急協会 <https://bj.tokyo-bousai.or.jp/>

横浜市防火防災協会 <http://www.ydp.or.jp/guidance/kousyu02.html>

#### ★研修後の受講者の感想★

研修名：身体介助研修（2024年6月21日(金)12:00-14:00実施）

介助する側とされる側を体験して、初めて見えてくるものがあったので良かった。例えば食事介助で、素早く食事を口に入れる方がユーザー様にとって楽だということを体感し自分にはなかった視点を取り入れることが出来た。自分のやっていることが最善であるかどうかを常に考えながら、より良い介助を提供できる技術を会得していきたいと強く思う。今回の研修に参加出来て、非常に為になりました。またこういった機会があるといいなと感じます。



人事部人財育成課

担当：伊藤、江良、瀧澤ロウ

メール：[jinzaiikusei@shogaisha.co.jp](mailto:jinzaiikusei@shogaisha.co.jp)

電話：042-850-9141